

## 令和元年度 第1回みんなで支える森林づくり松本地域会議

**開催日時** 令和元年7月5日(金) 午前10時～午前11時30分  
**開催場所** 松本合同庁舎203号会議室  
**出席委員** 上條委員(朝日村産業振興課長)  
佐藤委員(座長、森林環境教育研究室室長)  
高橋委員(横山木材有限会社)  
田村委員(自然エネルギー信州ネット理事)  
増田委員(松本広域森林組合代表理事専務)  
**事務局** 小野松本地域振興局長  
加藤林務課長  
小日向課長補佐兼林務係長  
福嶋課長補佐兼林産係長  
芳沢副参事兼課長補佐兼普及係長

### 会議事項

- (1) 平成30年度森林税活用事業の実施状況について
- (2) 令和元年度森林税活用事業の進捗状況について
- (3) 令和2年度森林税活用事業の内容及び目標について
- (4) 要綱改正について
- (5) その他

### <委員からの意見等>

- (1) 平成30年度森林税活用事業の実施状況について  
(増田委員) 観光地等魅力向上森林景観整備事業で、筑北村の小仁熊ダム周辺の松林整備について、採択となったのは3haだが、区域全体の整備を行わないと景観整備に結びつかない。  
(加藤課長) 広い範囲の整備を行う必要があるが、筑北村主体で、いろいろな事業を合せて整備がされていると思う。  
(田村委員) 自然エネルギー活用の観点から、薪によるエネルギーの地消地産推進事業に力を入れていただきたい。  
観光地の景観整備(県単道路橋梁維持修繕費)で、事業を行う箇所や優先順位はどのように決められているのか。  
(加藤課長) 建設部所管で、具体的な優先順位の中身はお聞きしていない。  
次回までに確認したい。  
(高橋委員) 地域で進める里山集約化事業で、集約化した年度の次の年度までに整備を行わなければならない規制があり利用できなかった。  
幅をもってやっていただくと利用しやすくなる。  
(福嶋補佐) 集約化した後、1年以内の整備は非常に厳しいという御意見があり、第3期からは集約化してから5年以内に森林整備を行うように要件の緩和がされました。  
(上條委員) 薪によるエネルギーの地消地産推進事業で、安曇野市が未採択となった理由について教えて欲しい。  
森林づくり推進支援金で、松本平では松くい虫被害対策の関係が非常に多く、中信地区では森林づくり推進支援金が、松くい虫被害対策に使われる形となってしまう。  
これは支援金の趣旨に合うのか。  
松くい虫被害対策単独の事業を何か考えた方がいいのではないかと。  
(芳沢補佐) 安曇野市の未採択は応募が多数あったため未採択となりました。

松くい虫被害対策は、松くい虫被害対策事業でやるのが筋ですが、それで全てを処理することが難しい場合、推進支援金を御活用いただいています。

- (佐藤座長) 森林税の事業が始まり今年で3期目になるが、費用対効果を示す必要がある。松くい虫被害対策で駆除してきた地域の現状がどうなっているか示すべき
- (加藤課長) 復旧したところの資料はあまり公表されないため、成功事例や森林化したところ、復旧したところのアピールなりPRは必要かもしれない。
- (佐藤座長) ある一定地域だけでも構わないので、効果が出ていることのアピールをお願いしたい。
- (田村委員) 森林税を使った横断幕が昔あった。  
小さくても良いので、施業したところに気がつく看板なりサインがあるとうれしい。
- (佐藤座長) こういう事業やりましたという写真が昔ロビーに飾られていた。
- (加藤課長) 写真は毎年パネルを作り各市村に回してもらっているが、引き続きやっていきたい。
- (佐藤座長) 学校林の整備について、応募が無かった旨説明があったが、学校の関心について何か聞いているか。
- (芳沢補佐) 学校林の木が大きくなってきていて、生徒が整備するのが難しくなっている。  
学校林を活用して授業を考えることも難しくなっている。  
学校に周知はしているが、学校側も躊躇している部分があると思われる。
- (佐藤座長) 学校林の場合、子供に山の景観を見せたり、環境問題に取り組むことも良いことなので、是非、事業のPRをお願いしたい。

(2) 令和元年度森林税活用事業の進捗状況について

- (佐藤座長) 里山整備利用地域リーダー育成事業で、成果や人材育成の実績が分かるか。
- (芳沢補佐) 制度がその度変わっているため、一概に比較ができない。
- (田村委員) 観光地等魅力向上森林景観整備事業で、森林整備は間伐のことか。
- (芳沢補佐) 間伐や除伐  
枯損木整理は高速道路沿線の松くい虫被害対策

(3) 令和2年度森林税活用事業の内容及び目標について

- (佐藤座長) 後ほど、先の(1)(2)の御意見と合せ、総合的に御意見を頂戴したいと思います。

(4) 要綱改正について

- (佐藤座長) 要綱改正について、各委員は御承知おき願います。

(5) その他

- (佐藤座長) 全体を通じて、御意見御要望等がありましたらお願いします。
- (増田委員) 観光地等魅力向上森林景観整備事業等で、枯損木処理が行われているが、5年以上も経過した木は利用価値がない。もう少し早く処理する方法があれば、せめて薪なりチップにできる。
- (加藤課長) 利用価値のあるうちに伐って使いたいが、立ち枯れ状態で景観を害しているものの整理のために緊急措置として認められた。  
利用できる材は利用していきたいが、切り倒して整理するしか手がなかった。
- (佐藤座長) 国では森林環境税、森林環境譲与税の制度を設けたが、どのようになっているか。
- (加藤課長) 森林環境譲与税が今年から始まり、市村が行う森林整備等に充てることが出来るようになるが、新たな森林管理制度の進捗にあわせ、本格的に始まるのはもう少し先になると思う。
- (田村委員) 参考資料「森林づくり県民税活用事業の検証・評価の流れ」のなかで、次回

以降の地域会議の開催は随時となっているが、次年度事業の方向性等について、今後、地域会議で意見を述べる機会があるのか。

(小日向補佐) 今回地域会議の意見等は、知事に報告し知事から県民会議に報告されます。次回会議の時期は決まっていますが、県民会議前に開催させていただきたいと思います。

(佐藤座長) 県民がどこまで森林づくり県民税について理解しているのか疑問がある。周知徹底できる方法やPRをお願いしたい。

(上條委員) 松くい虫被害木利活用事業で、松本市は具体的にどのように取り組んでいるか。

森林づくり推進支援金で、塩尻市の緩衝帯整備で、整備したもので使えるものは使えるうちに出しているようだが、他の市村でも取組した場合、流通の中で容量的に受け入れ可能か。

(加藤課長) 松本市は千鹿頭池周辺の松くい虫被害対策を整備し、木をチップ化して売った様子

受け入れの件は、今後、F・パワープロジェクトで発電施設が稼働するため、どンドン材を出していただきたい。

(芳沢補佐) 征矢野ウッドパワーで使用する未利用材については、フィット材でなければ受け入れていただけないので、是非、森林経営計画の作成をお願いしたい。

(高橋委員) 森林づくり県民税の動画がホームページにアップロードされていたが、動画は分かりやすい。

一般の人が見れるようになっていたら良いと思う。

(佐藤座長) 新聞で県の事業が掲載されているものを見かけたが、森林づくり県民税についてはほとんど掲載されていない。

(加藤課長) 動画は県庁の県民ホールで流す等、繰り返し流す機会があると良いかもしれない。

(田村委員) 森林づくり県民税のシールについて、かわいいシールで子供さんに配れば、父母にも伝わり、県の広報には良いツールだと思う。

子供の参加できるイベント等で活用したらどうか。

(佐藤座長) シールとパンフレットをセットで小学校に配ったらどうか。

(小日向補佐) 今年作成されたシールで、枚数が限られているため、使い途は検討させて下さい。